

TOKYO働き方改革宣言

従業員のライフワークバランスの推進を目指して、働き方改革に全社的に取り組みます。

平成30年3月16日

株式会社 OEM

目標

働き方の改善

時間外労働が今後増えた場合においても、1ヶ月の平均時間外労働時間は20時間以下となるよう目指します。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作ります。
また、現在、年次有給休暇の取得率は70%となっていますが、この率の維持を目指します。

取組内容

働き方の改善

- ・労働時間管理を適切に行うこと、および高い生産性を両立させるために社内研修を行います。
- ・社員に対して、仕事の進め方の効率化に関する教育研修を行っていきます。

休み方の改善

- ・休暇予定日に出勤しなければ終わることのできないような業務は頼まないよう配慮することを促します。
- ・中長期における業務計画を基に要員や業務内容の見直しを図り、年次有給休暇の取得に配慮した全体計画を策定します。